

支給額										円
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

※ 記載内容(証明欄を除く)を訂正した場合は、訂正箇所申請者のサインまたは押印をお願いします。

健康保険 被保険者 家族 出産育児一時金 支給申請書

◎【ご注意ください】家族(被扶養者)の方の出産一時金であっても、被保険者情報の欄には、被保険者の氏名、生年月日、住所等をご記入ください。

被保険者情報	① 被保険者証 記号 9876 番号 54321	② 資格取得年月日 昭・平(令) △△ 年 △ 月 △ 日
	③ 氏名 (フリガナ) ケンボ タロウ	④ 生年月日 昭(平) ×× 年 × 月 × 日
	⑤ 住所 〒 113 - 0000 東京 (都) 文京区○○ ×-×-×	⑥ 電話番号 (日中の連絡先) ×× (××××) ××××
	⑦ 事業所名称 株式会社 □□□□	⑧ 提出委任 <input type="checkbox"/> 本申請の提出を事業主へ委任します。(事業主経由(依頼)する場合は <input checked="" type="checkbox"/>)

加入状況申告	④ 右の項目に該当する方は、全ての項目を記入	1.被保険者が出産した場合 <input type="checkbox"/> 当組合の資格を喪失した後の出産ですか ・の場合⇒現在加入している被保険者名を記入	2.家族が出産した場合 <input type="checkbox"/> 当組合に加入してから6か月以内の出産ですか ・の場合⇒当組合加入以前に加入していた被保険者名を記入
	⑩ 同意欄	私は東京都電機健康保険組合以外に出産育児一時金の請求はしません。また、当健康保険組合が関係機関に照会すること、また関係機関が回答することに対して、同意します。なお、本書の写しも有効であることを認めます。	

申請内容	⑪ 出産した方 (どちらか) <input checked="" type="checkbox"/> 被保険者 <input type="checkbox"/> 家族(被扶養者)	⑫ 氏名 健保 花子	⑬ 昭和(平成) ×× 年 × 月 × 日 続柄(妻)
	⑭ 出産した年月日 令和 × 年 × 月 × 日	⑮ 産児数 1 人	⑯ 死産児数 人
	⑰ 出産した医療機関 名称 ○産婦人科医院	⑱ 出産した方の氏名 健保 花子	

【医師・助産師・市町村長の方へのお願】記載内容を訂正した場合は、訂正箇所医師・助産師・市町村長の方のサインまたは押印をお願いします。

証明欄	▶ 医師・助産師による証明の場合			
	⑲ 出産年月日 令和 年 月 日	⑳ 産児数 単胎・多胎(児)	㉑ 生産又は死産の別 生産・死産(妊娠 か月 週)	
	⑳ 上記のとおり相違ないことを証明する。 ㉒ 医療機関の所在地・名称 令和 年 月 日 ㉓ 医師・助産師の氏名			
6	▶ 市区町村長による証明の場合(生産のみ)			
	㉔ 本籍	㉕ 筆頭者氏名	㉖ 出生年月日 令和 年 月 日	
	㉗ 母の氏名	㉘ 出生児氏名	㉙ 市区町村長 印	

◎ 振込先欄には被保険者(③欄の方)の口座または、事業所より届出されている口座をご記入ください。

振込先	① 公金受取口座 <input type="checkbox"/> マイナンバー等で事前登録した公金受取口座を利用します。(利用する場合は、下記の口座情報の記入は不要です。)	
	② 金融機関名称	③ 口座番号
	④ 口座名義 (カタカナで記入)	⑤ 口座名義区分

◎ 事業所への委任の場合のみご記入ください。

委任状	被保険者(申請者) 氏名	受付日付印
	受領代理人 氏名	

マイナンバー記入欄(被保険者証の記号番号を記入した場合は記入不要です。)

- 被保険者証の記号及び番号は、保険証に記載されています。
- 被保険者が亡くなられて、相続人の方が申請される場合は、③欄に被保険者氏名を記入し、右スペースに申請される方の氏名を記入してください。(住所・振込先口座は、申請される方の住所・口座をご記入ください) ※申請者が被扶養者以外の場合は、戸籍謄本の原本等が必要となります。詳しくは、当組合(右上の電話番号)にお問い合わせください。
- 本申請を事業所(事業主)経由で提出する場合は、必ず印をしてください。
- 出産日の前後6か月以内に他の健康保険などに加入している(いた)場合は回答してください。
- 出産した方が家族の場合は、氏名、生年月日、戸籍上の被保険者との続柄をご記入ください。
- 医師・助産師の証明又は市区町村長の証明を受けてください。(市区町村長の証明は「生産」のみとなります)

添付書類 ※内容審査に必要なときは別途、添付書類の提出をお願いする場合があります。 ※ご提出いただいた原本は返却できません。

国内で出産	① 医療機関等から交付された合意文書(写し) 直接支払制度に係る代理契約を医療機関等と締結していない旨及び申請先となる当組合名が記載されているもの
	② 出産費用の領収・明細書(写し) 注:産科医療補償制度対象分娩の場合は、その旨が「産科医療補償制度の対象分娩です」の文言の印字やスタンプの押印により明記されているもの
海外で出産	① 出産に関する証明書(原本) * 出生証明書等の公的に出生を確認できる書類 または 医療機関や医師等が発行した出生に関する証明書
	② 上記①の翻訳書(原本) * 翻訳者の住所、氏名、電話番号を記入してください。 ※ 出生届を日本国内に提出する方は、上記①②に代えて申請書の証明欄に市区町村の証明を受けるか、戸籍謄本(原本)または出生児の戸籍抄本(原本)でも結構です。
	③ 海外に渡航した事実が確認できる書類(写し) ※ 航空券(電子航空券を含む)、パスポートまたは査証(ビザ)等の写しを添付してください。海外赴任の場合は、辞令等の写しでも結構です。